千葉県企業経営動向調査 (2010年1~3月期)

概 要

- 1. 県内企業の業況判断BSI(全産業、以下同じ)は、4期ぶり に前回(09年10~12月期)比悪化し、水準は13期連続で「悪 化」超となった。
 - ・非製造業は前回比改善したが、製造業は悪化した。また、製造業の大企業は横ばい、非製造業の大企業は改善したが、中小企業では製造業、非製造業ともに悪化した。
 - 先行きBSI(全産業)は改善の見込み。
- 2. 売上BSIは3期連続で前回比改善したが、水準は14期連続で「減少」超となった。
 - ・ 先行きBSIも改善の見込み。
- 3. 収益BSIは4期連続で改善したが、水準は17期連続で「悪化」超となった。
 - 先行きBSIは僅かながら悪化の見込み。
- 4. 販売価格BSIは前回比上昇したが、水準は6期連続で「低下」 超となった。
 - ・先行きBSIは「低下」超幅が僅かながら拡大する見込み。
- 5. 仕入価格BSIは前回比上昇し、5期ぶりに「上昇」超となった。
 - ・先行きBSIは「上昇」超幅が拡大する見込み。
- 6. 09 年度設備投資実績額 (全産業) は、08 年度実績額比△27.4% 下回った。期初計画比でも△3.0%の下方修正となった。
- 7. 雇用BSIは、過剰感が若干弱まったが、水準は6期連続で「過剰」 超となった。
 - ・先行きBSIは「過剰」感が強まる見込み。

千葉経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

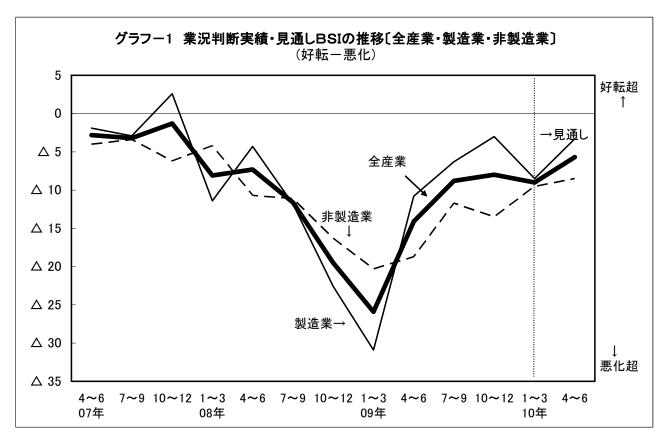
1. 業況判断実績・見通しBSI(グラフ1)

10 年 $1 \sim 3$ 月期の県内企業の業況判断 B S I (全産業)は前回(09 年 $10 \sim 12$ 月期)比 $\triangle 1.0$ の $\triangle 9.0$ となり、4 期ぶりに悪化し、水準は 13 期連続で「悪化」超となった。非製造業は $\triangle 9.5$ と前回比 +4.0 改善したが、製造業は $\triangle 8.5$ と同 $\triangle 5.5$ 悪化した。また、製造業の大企業は横ばい、非製造業の大企業は改善したが、中小企業では、製造業、非製造業ともに悪化した。業種別には、電気機械、サービスなどは改善したが、プラスチック、建設、石油・化学などは悪化した。

先行き(10年4~6月期)の業況判断BSI(全産業)は改善の見込み。

				09年度			10年度		
				実 績			見通	ĺΙ	
	$4 \sim$	6月	7~9月	4~6月	実績比				
全産業	Δ 1	14. 1	△ 8.8	△ 8.0	△ 9.0	Δ 1.0	△ 5.7	3. 3	
製造業	Δ 1	10.8	△ 6.3	△ 3.0	△ 8.5	△ 5.5	△ 3.3	5. 2	
大 企 業	Δ	1.8	6.6	0.0	0.0	0.0	7. 4	7.4	
中小企業	Δ 1	14. 5	△ 10.8	△ 4.0	△ 11.9	△ 7.9	△ 7.5	4. 4	
非製造業	Δ 1	18. 7	△ 11.7	△ 13.5	△ 9.5	4. 0	△ 8.5	1.0	
大 企 業	Δ 1	18. 3	△ 10.0	△ 14.6	△ 5.1	9. 5	△ 4.5	0.6	
中小企業	Δ 1	18. 9	△ 13.3	△ 12.5	△ 14.5	△ 2.0	△ 13.1	1.4	

			09年度			10年	度
			実 績			見通	il
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比
食 料 品	△ 5.6	△ 7.2	△ 3.3	△ 12.1	△ 8.8	△ 4.6	7. 5
石油・化学	5.8	8. 7	2. 3	△ 6.9	△ 9.2	11.4	18. 3
プラスチック	△ 4.2	△ 13.7	7.7	△ 20.0	△ 27.7	△ 5.0	15. 0
窯業・土石	△ 20.0	△ 20.8	△ 8.3	△ 4.2	4. 1	△ 16.7	△ 12.5
鉄鋼・非鉄金属	△ 27.3	△ 3.9	0.0	△ 8.4	△ 8.4	△ 20.9	△ 12.5
金属製品	△ 20.7	△ 6.0	△ 12.0	△ 5.0	7.0	△ 9.5	△ 4.5
一般・精密機械	△ 25.0	0.0	△ 7.2	△ 15.7	△ 8.5	△ 9.4	6. 3
電気機械	△ 11.1	△ 25.0	△ 8.3	25. 0	33. 3	16.7	△ 8.3
輸送用機械	△ 21.4	△ 7.7	6. 7	3. 0	△ 3.7	△ 5.9	△ 8.9
その他製造	0.0	△ 7.9	△ 5.6	△ 26.7	△ 21.1	10.0	36. 7
建設	△ 28.6	△ 15.8	△ 5.0	△ 16.7	△ 11.7	△ 14.6	2. 1
運輸・倉庫	0.0	△ 3.6	△ 3.6	△ 12.5	△ 8.9	△ 4.2	8. 3
卸売	△ 21.0	△ 17.8	△ 22.6	△ 14.0	8.6	△ 12.0	2. 0
小 売	△ 7.8	△ 5.2	△ 13.0	△ 10.0	3. 0	△ 8.0	2.0
ホテル・旅館	△ 40.0	8.4	△ 7.7	△ 15.4	△ 7.7	△ 7.7	7. 7
サービス	△ 17.7	△ 17.0	△ 16.0	△ 1.0	15.0	△ 5.1	△ 4.1

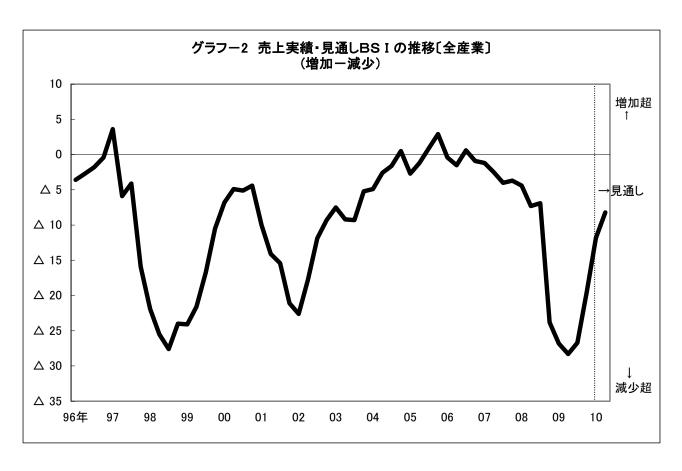


2. 売上実績・見通しBSI(グラフ2)

売上BSI (全産業) は \triangle 11.8 (前回比+7.7) と3期連続で改善したが、水準は14期連続で「減少」超となった。製造業が \triangle 7.2 (同+9.6)、非製造業も \triangle 17.0 (同+5.4) とともに改善し、製造業の大企業は7.5 (同+22.2) と9期ぶりに「増加」超となった。業種別には、プラスチック、建設は悪化したが、残り14業種は改善した。 先行きの売上BSIは「減少」超幅が更に縮小する見込み。

						09	年度			104	干度
						実	績			見ì	通し
		4 ~	~6月	7 ~	~9月	前回比	4~6月	実績比			
全	産業	◁	28. 3	◁	26. 7	\triangleleft	19.5	△ 11.8	7.7	Δ 8.2	3. 6
AFI	製造業	Δ	31.7	Δ	27. 5	Δ	16.8	△ 7.2	9. 6	△ 3.9	3. 3
	大 企 業	Δ	28. 6	Δ	25. 0	Δ	14.7	7. 5	22. 2	8. 5	1.0
	中小企業	Δ	32. 9	Δ	28. 5	Δ	17.5	△ 12.9	4. 6	△ 8.9	4. 0
3	非製造業	Δ	23. 6	Δ	25. 7	Δ	22. 4	△ 17.0	5. 4	△ 13.4	3. 6
	大 企 業	Δ	26.8	Δ	24. 4	Δ	9. 1	△ 11.1	5. 2		
	中小企業	Δ	20.7	Δ	26.8	Δ	19.8	△ 17.9	1. 9	△ 15.7	2. 2

			09年度			10年	F.度
			実 績			見迫	<u></u> 重し
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比
食 料 品	△ 11.9						7.8
石油・化学	△ 32.7	△ 17.4	△ 11.4	△ 6.8	4.6	16.7	23. 5
プラスチック	△ 36.4	△ 40.9	△ 12.5	△ 20.0	△ 7.5	△ 5.0	15. 0
窯業・土石	△ 28.6	△ 25.0	△ 36.4	△ 4.2	32. 2	△ 22.7	△ 18.5
鉄鋼·非鉄金属	△ 37.5	△ 30.8	△ 12.5	△ 4.2	8.3	△ 12.5	△ 8.3
金属製品	△ 43.2	△ 38.0	△ 10.0	2. 4	12.4	△ 4.6	△ 7.0
一般•精密機械	△ 44.1	△ 35.3	△ 23.4	△ 18.8	4. 6	△ 3.2	15. 6
電気機械	△ 44.5	△ 50.0	△ 25.0	27. 8	52.8	11. 1	△ 16.7
輸送用機械	△ 43.4	△ 38.5	△ 18.8	0.0	18.8	3.0	3. 0
その他製造	△ 26.2	△ 29.0	△ 13.9	△ 12.5	1.4	△ 15.6	△ 3.1
建設	△ 19.1	△ 27.5	△ 17.5	△ 25.0	△ 7.5	△ 21.5	3. 5
運輸 · 倉庫	△ 23.1	△ 26.9	△ 10.7	0.0	10.7	△ 4.6	△ 4.6
卸 売	△ 25.0	△ 30.6	△ 25.0	△ 16.0	9. 0	△ 14.6	1. 4
小 売	△ 17.2	△ 17.3	△ 20.4	△ 20.0	0.4	△ 14.6	5. 4
ホテル・旅館	△ 50.0	△ 25.0	△ 46.2	△ 20.9	25. 3	△ 4.6	16. 3
サービス	△ 24.0	△ 26.5	△ 20.9	△ 15.0	5. 9	△ 12.5	2. 5



3. 生産・操業状況・受注・在庫BSI

(1) 生産実績・見通しBSI(グラフ—3・4)

生産BSI(製造業)は \triangle 3.1(前回比+9.5)と4期連続で改善したが、水準は9期連続で「減少」超となった。規模別には大企業が8.7(同+17.0)、中小企業も \triangle 7.9(同+6.2)とともに改善し、大企業は9期ぶりに「増加」超となった。業種別には、プラスチック、食料品を除き全10業種中8業種で改善した。

先行きの生産BSI(製造業)も改善の見込み。

					08	年度					10年	度
							見追	ÍΙ				
	4 ~	- ~ 6月7~9月10~12月1~3月前回比									6月	実績比
製造業	Δ	27. 8	Δ	21. 3	Δ	12. 6	Δ	3. 1	9. 5	Δ	1. 9	1. 2
大企業	Δ	28. 3	Δ	20.0	Δ	8.3		8. 7	17.0		4. 4	△ 4.3
中小企業	Δ	27.5	Δ	21.8	6. 2	Δ	4. 4	3. 5				

				10年	F.度		
			実 績			見道	ĭl
	4~6月	7~9月	4~6月	実績比			
食 料 品	△ 5.9	△ 6.3	△ 9.7	△ 11.0	△ 1.3	△ 4.7	6. 3
石油・化学	△ 28.9	△ 18.2	△ 4.6	0.0	4.6	9.5	9. 5
プラスチック	△ 27.3	△ 40.0	0.0	△ 16.7	△ 16.7	△ 11.1	5. 6
窯業・土石	△ 25.0	△ 23.1	△ 31.8	0.0	31.8	△ 12.5	△ 12.5
鉄鋼・非鉄金属	△ 37.5	△ 23.1	△ 13.6	△ 4.2	9.4	△ 12.5	△ 8.3
金属製品	△ 41.4	△ 27.1	△ 12.0	△ 2.4	9.6	△ 2.5	△ 0.1
一般・精密機械	△ 37.5	△ 21.9	△ 21.4	△ 10.0	11.4	3.4	13. 4
電気機械	△ 33.4	△ 43.8	△ 16.7	27.8	44. 5	11.1	△ 16.7
輸送用機械	△ 38.5	△ 33.4	△ 25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
その他製造	△ 22.3	△ 11.8	△ 6.3	0.0	6.3	△ 3.9	△ 3.9

(2) 操業度実績・見通しBSI(グラフ-3)

操業度BSI(製造業)は \triangle 2.6(前回比+8.1)と4期連続で改善したが、水準は9期連続で「低下」超となった。大企業が10.9(同+15.7)、中小企業も \triangle 8.0(同+4.7)とともに改善し、大企業は9期ぶりに「上昇」超となった。業種別には、プラスチック、食料品などは悪化したが、電気機械、窯業・土石、輸送用機械などは改善した。

先行きの操業度BSI (製造業) も僅かながら改善の見込み。

								09	年度						10年	F度	
			実績											見通し			
		4 ~	~6月7~9月10~12月1~3月前回比									前回比	4~	6月	実績	批	
製造	:業	Δ	26.	3	Δ	19.	2	Δ	10. 7	7	2.6	3	8. 1	Δ	1. 9		0. 7
大	企 業	Δ	25.	0	Δ	16.	. 7	Δ	4.8		10. 9)	15. 7		6.6	Δ	4. 3
中	小企業	Δ	Δ 26. 7 \triangle 20. 2 \triangle 12. 7 \triangle 8. 0										4. 7	Δ	5. 4		2.6

			09年度		10年度
			実 績		見通し
	4~6月	7~9月	4~6月 実績比		
食 料 品	△ 5.8	△ 6.5	△ 9.7	\triangle 11.0 \triangle 1.3	\triangle 7.8 3.2
石油・化学	△ 23.1	△ 18.2	△ 6.9	△ 2.3 4.	9.1 11.4
プラスチック	△ 27.3	△ 38.9	0.0	\triangle 16. 7 \triangle 16.	$7 \triangle 11.1 \qquad 5.6$
窯業・土石	△ 25.0	△ 19.2	△ 31.8	0.0 31.	$\beta \triangle 9.1 \triangle 9.1$
鉄鋼・非鉄金属	△ 37.5	△ 23.1	△ 9.1	0.0 9.	1 \(\triangle 8.3 \) \(\triangle 8.3 \)
金 属 製 品	△ 43.1	△ 20.9	△ 12.0	0. 0 12.	\triangle 2.5 \triangle 2.5
一般·精密機械	△ 37.5	△ 21.9	△ 17.9	△ 3.3 14.	δ \triangle 3.4 \triangle 0.1
電気機械	△ 33.4	△ 43.8	△ 8.4	27. 8 36.	2 11.1 △ 16.7
輸送用機械	△ 38.5	△ 20.9	△ 16.7	6. 7 23.	6.7 0.0
その他製造	△ 12.5	△ 12.5	0.0	△ 11.6 △ 11.	$3 \triangle 3.9 \qquad 7.7$

(3) 受注実績・見通しBSI(グラフ—3・4)

受注BSI(製造業、建設業)は \triangle 4.8 (前回比+10.9) と4期連続で改善したが、水準は13期連続で「減少」超となった。製造業は、大企業が8.9 (同+20.2)、中小企業も \triangle 8.0 (同+8.2) とともに改善し、大企業は9期ぶりに「増加」超となった。業種別には、プラスチック、食料品を除き全11業種中9業種で改善した。 先行きの受注BSI(製造業、建設業)は悪化の見込み。

					09	年度					10年	F度
					実	績					見i	ĭL
	4 ~	~6月7~9月10~12月1~3月 前回比									6月	実績比
製造業+建設業	Δ	28. 3	Δ	19.4	Δ	15.7	Δ	4. 8	10. 9	Δ	5. 9	Δ 1.1
製造業	Δ	29. 0	Δ	19.7	Δ	14. 9	Δ	3. 2	11.7	Δ	2. 9	0. 3
大 企 業	Δ	29. 5	Δ	20.5	Δ	11.3		8.9	20. 2		5.6	△ 3.3
中小企業	Δ	28.8	Δ	19.4	Δ	16.2	Δ	8.0	8. 2	Δ	6.3	1.7

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

				10年度			
			実 績			見i	重し
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比
食 料 品	△ 10.3	△ 6.7	△ 14.3	△ 15.5	△ 1.2	△ 8.7	6.8
石油・化学	△ 26.9	△ 20.5	△ 9.1	△ 2.3	6.8	9. 5	11.8
プラスチック	△ 30.0	△ 30.0	△ 4.2	△ 11.1	△ 6.9	△ 5.6	5. 5
窯業・土石	△ 20.0	△ 14.3	△ 33.4	△ 4.2	29. 2	△ 12.5	△ 8.3
鉄鋼・非鉄金属	△ 29.2	△ 16.7	△ 4.6	0.0	4. 6	△ 12.5	△ 12.5
金属製品	△ 43.1	△ 24.0	△ 12.0	0.0	12. 0	△ 5.0	△ 5.0
一般・精密機械	△ 44.1	△ 17.7	△ 23.4	△ 3.1	20. 3	3. 2	6.3
電気機械	△ 33.4	△ 43.8	△ 16.7	27.8	44. 5	11. 1	△ 16.7
輸送用機械	△ 39.3	△ 33.4	△ 26.7	△ 3.1	23. 6	0.0	3. 1
その他製造	△ 26.5	△ 16.7	△ 10.0	0.0	10.0	△ 8.3	△ 8.3
建設	△ 22.5	△ 16.7	△ 22.3	△ 16.0	6. 3	△ 27.3	△ 11.3

(4) 在庫実績・見通しBSI(グラフ-3)

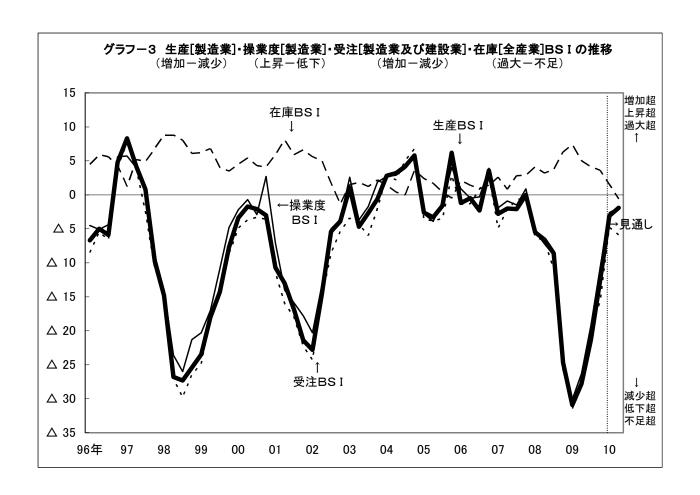
在庫BSI (全産業) は 1.5 (前回比 $\triangle 2.1$) と改善したが、水準は 17 期連続で「過大」超となった。製造業が 1.3 (同 $\triangle 1.5$)、非製造業も 1.9 (同 $\triangle 2.8$) とともに改善した。業種別には、鉄鋼・非鉄金属、建設、金属製品、食料品は「不足」超、一般精密機械、輸送用機械、運輸・倉庫、ホテル・旅館は「適正」、その他全 16 業種中 8 業種で「過大」超となった。

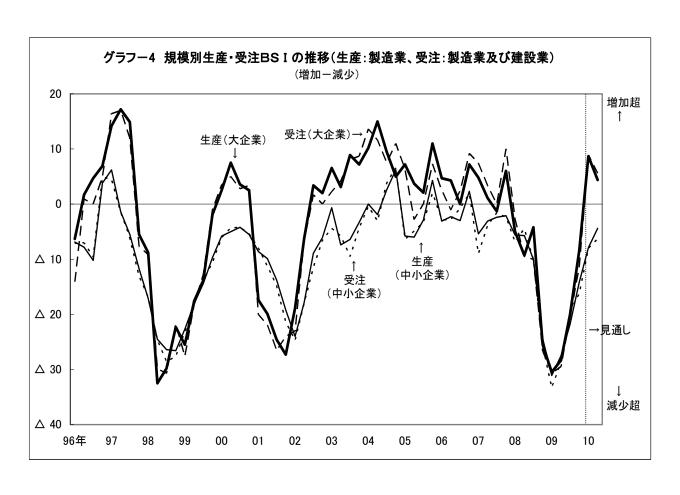
先行きの在庫BSI (全産業) は「不足」超の見込み。

				09年度			10年	F度
				実 績			見道	重し
		4~6月	7~9月	4~6月	実績比			
3	È産業	5. 0	4. 1	3. 6	1.5	△ 2.1	Δ 0.6	△ 2.1
	製造業	4. 9	3. 6	2. 8	1.3	△ 1.5	Δ 1.6	△ 2.9
	大 企 業	7.6	7.0	3. 7	1. 1	△ 2.6	△ 3.3	△ 4.4
	中小企業	3.8	2.5	2.5	1.3	△ 1.2	△ 0.9	△ 2.2
	非製造業	5. 2	4. 8	4. 7	1.9	△ 2.8	1.0	△ 0.9
	大 企 業	7.3	4.6	4.7	2.6	△ 2.1	0.9	△ 1.7
	中小企業	3. 0	5.0	4. 9	1. 1	△ 3.8	1. 1	0.0

(注) BSIが大きいと在庫過大であることを表す

			09年度			10年	连度
			実 績			見通	ÍΙ
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比
食 料 品	5. 3	△ 4.3	3. 2	△ 1.5	△ 4.7	△ 1.5	0.0
石油 ・化学	△ 3.9	4.8	4.8	4.8	0.0	2. 4	△ 2.4
プラスチック	4.6	10.0	0.0	11. 1	11. 1	5. 6	△ 5.5
窯 業 · 土 石	8.4	12.5	5.0	4.6	△ 0.4	0.0	△ 4.6
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 7.7	△ 4.2	△ 8.4	△ 4.2	△ 8.4	0.0
金 属 製 品	3. 9	7. 1	△ 4.4	△ 2.5	1. 9	△ 2.5	0.0
一般・精密機械	18.8	10.0	6.7	0.0	△ 6.7	0.0	0.0
電 気 機 械	11. 1	6.3	8.4	5. 6	△ 2.8	△ 5.6	△ 11.2
輸送用機械	△ 7.7	△ 4.2	3. 9	0.0	△ 3.9	△ 3.6	△ 3.6
その他製造	13. 2	11. 1	8.8	6.3	△ 2.5	△ 3.3	△ 9.6
建設	△ 8.4	△ 9.1	0.0	△ 7.7	△ 7.7	△ 11.6	△ 3.9
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸 売	9.4	12.5	8.4	4.0	△ 4.4	6. 3	2. 3
小 売	10.4	5.8	8.0	2. 3	△ 5.7	2. 3	0.0
ホテル・旅館	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	1.9	4.0	1.9	5. 0	3. 1	1. 7	△ 3.3





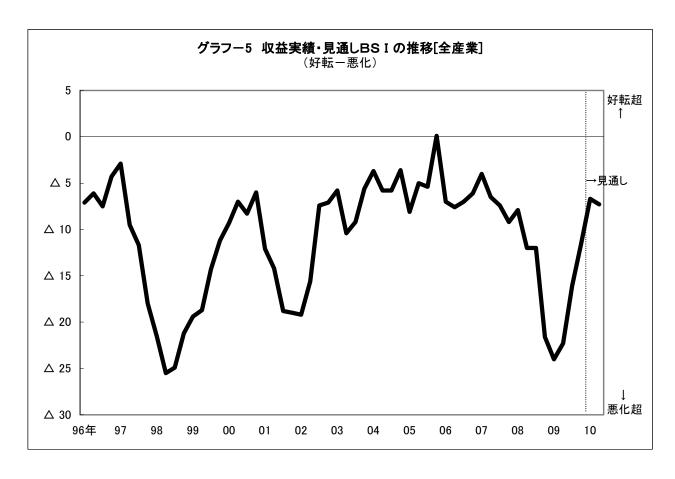
4. 収益実績・見通しBSI(グラフ-5)

収益BSI (全産業) は \triangle 6.7 (前回比+4.9) と4期連続で改善したが、水準は17期連続で「悪化」超となった。製造業が \triangle 3.0 (同+6.3)、非製造業も \triangle 10.9 (同+3.2) とともに改善し、製造業の大企業12.8 (前回比+11.5) と2期連続で「好転」超となった。業種別には、プラスチック、建設などは悪化したが、窯業・土石、電気機械、ホテル・旅館、輸送用機械などは改善した。

先行きの収益BSIは、僅かながら悪化の見込み。

					09	年度					10年	度	
		実績								見通し			
	4 ~	~6月7~9月10~12月1~3月前回比							前回比	4~	6月	実績	責比
全産業	Δ	△ 22.3 △ 16.1 △ 11.6 △ 6.7 4.9						Δ	7. 3	Δ	0.6		
製造業	Δ	26. 1	Δ	17. 2	Δ	9.3	Δ	3.0	6. 3	Δ	4. 9	Δ	1.9
大 企 業	Δ	27.7	Δ	13. 1		1.3		12.8	11.5		11.2	Δ	1.6
中小企業	Δ	25. 5	Δ	18.6	Δ	12.7	Δ	9. 1	3.6	Δ	11.0	Δ	1.9
非製造業	Δ	16. 9	Δ	14. 9	Δ	14. 1	Δ	10. 9	3. 2	Δ	10. 2		0.7
大 企 業	Δ	13.6	Δ	14.7	Δ	17.6	Δ	9.0	8.6	Δ	5.0		4.0
中小企業	Δ	20.0	Δ	15.0	Δ	10.9	Δ	13. 1	△ 2.2	Δ	16. 2	Δ	3. 1

			09年度			10年	F度
			実 績			見道	重し
	4~6月	4~6月7~9月10~12月1~3月前回比				4~6月	実績比
食 料 品	△ 1.4	0.0	△ 5.0	△ 4.7	0.3	△ 4.9	△ 0.2
石油・化学	△ 23.1	△ 6.8	△ 2.3	2. 3	4.6	7. 5	5. 2
プラスチック	△ 40.9	△ 27.3	4. 2	△ 10.0	△ 14.2	△ 10.0	0.0
窯業・土石	△ 23.3	△ 17.9	△ 29.2	4. 2	33. 4	△ 20.9	△ 25.1
鉄鋼・非鉄金属	△ 41.7	△ 26.9	8.4	0.0	△ 8.4	△ 20.9	△ 20.9
金属製品	△ 44.9	△ 31.3	△ 10.5	△ 6.9	3.6	△ 4.6	2.3
一般・精密機械	△ 35.3	△ 11.8	△ 26.7	△ 15.7	11.0	△ 3.3	12. 4
電 気 機 械	△ 38.9	△ 50.0	△ 8.3	22. 3	30.6	0.0	△ 22.3
輸送用機械	△ 33.4	△ 26.9	△ 15.6	△ 3.0	12.6	5. 9	8. 9
その他製造	△ 19.1	△ 15.8	△ 11.1	△ 6.3	4.8	△ 10.0	△ 3.7
建設	△ 23.8	△ 22.5	△ 10.5	△ 19.6	△ 9.1	△ 23.5	△ 3.9
運輸・倉庫	△ 19.3	△ 15.4	7.2	4.6	△ 2.6	△ 5.6	\triangle 10.2
卸 売	△ 21.9	△ 21.0	△ 25.0	△ 20.0	5.0	△ 18.2	1.8
小 売	△ 9.7	△ 13.8	△ 11.1	△ 8.0	3. 1	△ 2.2	5.8
ホテル・旅館	△ 25.0	4. 2	△ 30.8	△ 3.9	26. 9	0.0	3. 9
サービス	△ 13.6	△ 13.0	△ 11.4	△ 9.0	2. 4	△ 9.2	△ 0.2



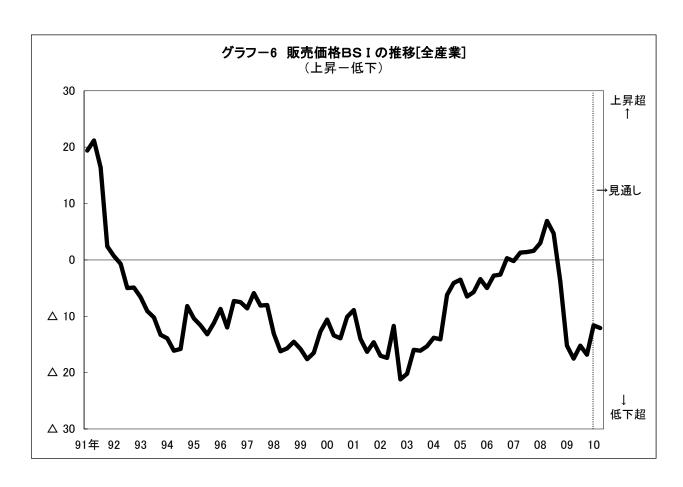
5. 販売価格実績・見通しBSI(グラフ-6)

販売価格BSI (全産業) は \triangle 11.6 (前回比+5.2) と上昇したが、水準は6期連続で「低下」超となった。 製造業が \triangle 11.3 (同+2.1)、非製造業も \triangle 12.0 (同+9.4) とともに上昇した。業種別には、運輸・倉庫、窯業・ 土石などは低下したが、プラスチック、鉄鋼・非鉄金属、卸売、小売などは上昇した。

先行きの販売価格BSI (全産業) は「低下」超幅が僅かながら拡大する見込み。

					09	年度					104	年度	
		実 績								見通し			
	$4 \sim$	1~6月7~9月10~12月1~3月 前回比						4 ~	~6月	実績	責比		
全産業	Δ1	7. 5	Δ	15. 2	Δ	16.8	Δ	11. 6	5. 2	Δ	12. 1	Δ	0. 5
製造業	Δ1	6.8	Δ	14. 6	Δ	13. 4	Δ	11. 3	2. 1	Δ	12.0	Δ	0.7
大 企 業	Δ1	5. 5	Δ	10.9	Δ	10.7	Δ	8.5	2.2	Δ	9.6	Δ	1. 1
中小企業	Δ1	7. 4	Δ	15. 9	Δ	14. 2	Δ	12. 3	1.9	Δ	12.9	Δ	0.6
非製造業	Δ1	8. 5	Δ	16. 2	Δ	21.4	Δ	12. 0	9. 4	Δ	12. 3	Δ	0.3
大 企 業	Δ 1	9. 4	Δ	18.8	Δ	23.8	Δ	12.0	11.8	Δ	9.9		2. 1
中小企業	Δ1	7. 7	Δ	13. 4	Δ	19.3	\triangle	12.0	7. 3	Δ	15.4	Δ	3.4

			09年度			10年	F度
			実 績			見追	重し
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比
食 料 品	△ 6.6	△ 4.3	△ 11.3	△ 10.6	0.7	△ 12.2	△ 1.6
石油・化学	△ 10.0	△ 8.7	0.0	△ 4.6	△ 4.6	△ 2.4	2. 2
プラスチック	△ 20.9	△ 9.1	△ 23.1	0.0	23. 1	0.0	0.0
窯 業 ・ 土 石	△ 7.2	△ 26.9	△ 4.6	△ 12.5	△ 7.9	△ 33.4	△ 20.9
鉄鋼・非鉄金属	△ 25.0	△ 19.3	△ 16.7	0.0	16. 7	4. 2	4. 2
金属製品	△ 22.5	△ 20.9	△ 20.0	△ 16.0	4. 0	△ 16.0	0.0
一般・精密機械	△ 17.7	△ 17.7	△ 23.3	△ 25.0	△ 1.7	△ 18.8	6.2
電気機械	△ 22.2	△ 12.5	△ 16.7	△ 16.7	0.0	△ 27.8	△ 11.1
輸送用機械	△ 23.4	△ 19.3	△ 15.7	△ 17.7	△ 2.0	△ 14.7	3.0
その他製造	△ 30.0	△ 19.5	△ 8.4	△ 6.3	2. 1	△ 3.3	3.0
建設	△ 19.5	△ 19.3	△ 30.0	△ 23.6	6. 4	△ 20.6	3.0
運輸・倉庫	△ 7.2	0.0	△ 7.2	△ 16.7	△ 9.5	△ 25.0	△ 8.3
卸 売	△ 17.2	△ 16.1	△ 22.4	△ 6.3	16. 1	△ 8.7	△ 2.4
小 売	△ 16.1	△ 14.3	△ 26.0	△ 12.0	14. 0	△ 10.4	1.6
ホテル・旅館	△ 40.0	△ 20.9	△ 30.8	△ 20.9	9. 9	△ 16.7	4. 2
サービス	△ 16.2	△ 17.6	△ 12.9	△ 6.8	6. 1	△ 8.3	△ 1.5



6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI (全産業) は 4.5 (前回比 +8.8) と上昇し、5 期ぶりに「上昇」超となった。製造業が 7.7 (同 +11.6)、非製造業も 0.0 (同 +4.8) とともに上昇した。業種別には、石油・化学、ホテル・旅館、小売を除き全 16 業種中 13 業種で上昇した。

先行きの仕入価格BSIは「上昇」超幅が拡大する見込み。

l					10年度				
l				実 績			見通し		
		4~6月	7~9月	4~6月	実績比				
4	È産業	△ 6.7	△ 1.5	△ 4.3	4. 5	8. 8	8. 4	3. 9	
l	製造業	△ 6.7	△ 0.3	△ 3.9	7. 7	11. 6	11. 4	3. 7	
l	大 企 業	△ 6.4	△ 2.2	△ 8.3	6.4	14. 7	9. 6	3.2	
l	中小企業	△ 6.8	0.4	△ 2.4	8. 2	10.6	12. 1	3. 9	
l	非製造業	△ 6.9	△ 3.2	△ 4.8	0.0	4. 8	4. 2	4. 2	
l	大 企 業	△ 5.0	△ 5.6	△ 10.4	△ 3.9	6.5	0.0	3. 9	
L	中小企業	△ 8.6	△ 0.8	0.0	4. 6	4. 6	9. 3	4. 7	

(注) 仕入価格BSI=上昇-低下

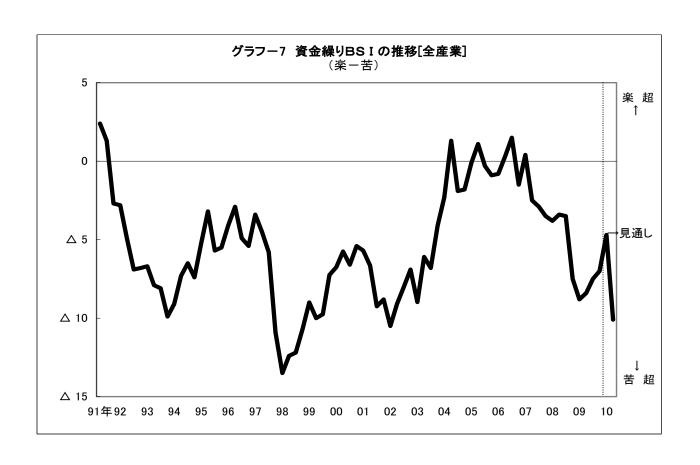
				10年度			
			実 績			見通	il
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比
食 料 品	△ 6.6	1. 5	0.0	10.6	10.6	6. 1	△ 4.5
石油・化学	△ 3.9	△ 4.4	0.0	△ 2.3	△ 2.3	0.0	2.3
プラスチック	△ 8.4	9. 1	△ 7.7	10.0	17. 7	25.0	15. 0
窯 業 ・ 土 石	0.0	△ 3.9	△ 4.6	0.0	4.6	8.4	8. 4
鉄鋼・非鉄金属	△ 29.2	3. 9	△ 12.5	25. 0	37. 5	25. 0	0.0
金属製品	△ 3.6	6.3	△ 8.0	11.4	19. 4	20. 5	9. 1
一般・精密機械	△ 8.8	△ 5.9	△ 3.4	△ 3.2	0.2	3. 1	6.3
電 気 機 械	0.0	6.3	0.0	16. 7	16. 7	16. 7	0.0
輸送用機械	0.0	△ 11.6	△ 6.3	2. 9	9. 2	11.8	8. 9
その他製造	△ 12.5	△ 2.8	0.0	12. 5	12. 5	13. 3	0.8
建設	△ 2.7	0.0	△ 9.4	0.0	9. 4	8. 4	8. 4
運輸 · 倉庫	0.0	0.0	△ 7.2	0.0	7. 2	8.4	8. 4
卸 売	△ 12.5	3. 5	△ 5.2	2. 0	7. 2	6.3	4. 3
小 売	△ 8.1	△ 10.8	△ 3.7	△ 4.0	△ 0.3	2. 1	6. 1
ホテル・旅館	0.0	0.0	△ 7.7	△ 8.4	△ 0.7	△ 8.4	0.0
サービス	△ 4.9	△ 5.7	△ 1.6	4. 4	6.0	5. 9	1.5

7. 資金繰り実績・見通しBSI(グラフ---7)

資金繰りBSI(全産業)は \triangle 4.7(前回比+2.3)と改善したが、水準は12期連続で「苦しい」超となった。 製造業は \triangle 3.6(同+4.3)と改善したが、非製造業が \triangle 6.1(同 \triangle 0.2)と悪化した。業種別には、プラスチック、 石油・化学などは悪化したが、窯業・土石、ホテル・旅館、一般・精密機械などは改善した。 先行きの資金繰りBSIは悪化の見込み。

Γ				09年度			10年	三度	
				実 績			見通し		
		4~6月	7~9月	4~6月	実績比				
£	≧産業	△ 8.4	△ 7.5	△ 10.1	△ 5.4				
	製造業	△ 10.9	△ 10.6	△ 7.9	△ 3.6	4. 3	△ 9.6	△ 6.0	
	大 企 業	△ 11.8	△ 12.5	△ 2.5	3. 3	5.8	△ 1.1	△ 4.4	
	中小企業	△ 10.5	△ 9.9	△ 9.6	△ 6.2	3. 4	△ 12.9	△ 6.7	
	非製造業	△ 4.7	△ 3.9	△ 5.9	△ 6.1	△ 0.2	△ 10.6	△ 4.5	
	大 企 業	△ 5.1	△ 2.9	△ 3.7	△ 4.7	△ 1.0	△ 5.4	△ 0.7	
	中小企業	△ 4.4	△ 4.9	△ 8.0	△ 7.8	0.2	△ 16.7	△ 8.9	
L	甲小亚果	△ 4.4	△ 4.9	△ 8.0	△ 1.8	0. 2	△ 16.7		

			09年度			10年	F度	
			実 績			見通し		
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比	
食 料 品	△ 6.6	△ 4.4	△ 10.0	△ 6.1	3. 9	△ 9.1	△ 3.0	
石油・化学	△ 15.4	△ 16.0	0.0	△ 4.6	△ 4.6	△ 2.4	2. 2	
プラスチック	△ 13.7	△ 13.7	0.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 5.0	
窯業・土石	△ 17.9	△ 19.3	△ 25.0	△ 4.2	20.8	△ 20.9	△ 16.7	
鉄鋼・非鉄金属	△ 8.4	△ 4.2	4. 2	8.3	4. 1	△ 20.9	△ 29.2	
金属製品	△ 12.1	△ 16.0	△ 12.0	△ 13.7	△ 1.7	△ 18.2	△ 4.5	
一般•精密機械	△ 17.7	△ 15.6	△ 13.3	△ 3.2	10. 1	△ 9.4	△ 6.2	
電気機械	5.6	△ 6.3	0.0	5. 6	5. 6	5. 6	0.0	
輸送用機械	△ 20.0	△ 16.7	△ 10.0	0.0	10.0	△ 5.9	△ 5.9	
その他製造	△ 2.5	2.8	△ 5.6	0.0	5.6	△ 3.3	△ 3.3	
建設	0.0	△ 8.3	△ 5.3	△ 7.2	△ 1.9	△ 16.7	△ 9.5	
運輸 • 倉庫	△ 10.0	△ 4.6	△ 4.6	0.0	4.6	△ 4.6	△ 4.6	
卸 売	△ 1.6	△ 8.7	△ 6.9	△ 2.1	4.8	△ 8.7	△ 6.6	
小 売	△ 6.5	△ 1.8	△ 3.9	△ 8.4	△ 4.5	△ 8.7	△ 0.3	
ホテル・旅館	△ 33.4	△ 4.6	△ 15.4	△ 3.9	11.5	△ 7.7	△ 3.8	
サービス	△ 1.1	0.0	△ 4.4	△ 8.7	△ 4.3	△ 12.0	△ 3.3	



8. 設備投資動向(2009年度実績額)

09 年度設備投資実績額(全産業ベース、10 年 4 月調査、全回答先 320 社)は、08 年度実績額を $\triangle 27.4\%$ 下回った。製造業が同 $\triangle 33.6\%$ 、非製造業も同 $\triangle 24.5\%$ とともに下回った。

期初計画比(全産業)では \triangle 3.0%の下方修正となった。製造業では+0.9%の小幅上方修正となったが、非製造業では \triangle 4.5%の下方修正となった。

設備投資動向(2009年度実績額)

(単位:億円、%)

_		(十四:10/10/								
		08年度	09年度期初記	計画額	09年度実績額	頁				
		実績額		08年度比		08年度比	期初計画比			
4	全 業	1562.0	1168.7	△ 25.2	1133.9	△ 27.4	△ 3.0			
	製 造 業	495.4	326.0	△ 34.2	329.1	△ 33.6	0.9			
	大 企 業	443.6	303.6	△ 31.6	300.9	Δ 32.2	△ 0.9			
	中小企業	51.8	22.4	△ 56.8	28.2	△ 45.6	25.8			
	非製造業	1066.6	842.7	Δ 21.0	804.8	△ 24.5	△ 4.5			

9. 雇用BS I

(1) 雇用実績・見通しBSI(グラフ—8)

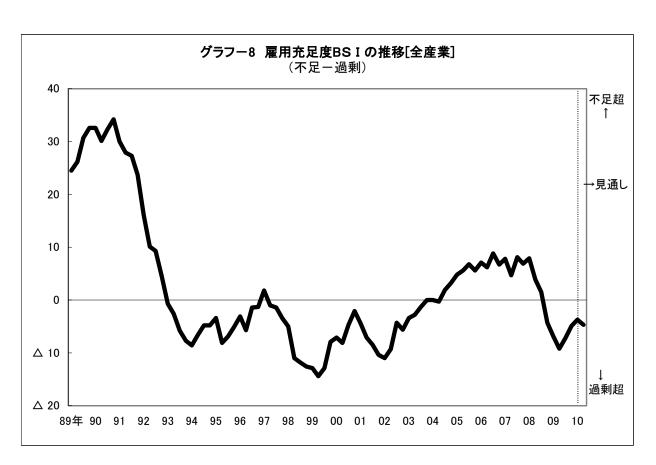
雇用BSI (全産業) は \triangle 3.7 (前回比+1.2) と過剰感が若干弱まったが、水準は6期連続で「過剰」超となった。製造業が \triangle 5.7 (同+0.8)、非製造業も \triangle 1.2 (同+2.0) とともに改善した。業種別にみると、サービスのみが「不足」超となった。

先行きの雇用BSI (全産業) は「過剰」感が強まる見込み。

				09年度			10年度			
				実 績			見通し			
		4~6月	7~9月	前回比	4~6月	実績比				
全	産業	Δ 9.2	Δ 7.2	△ 4.9	△ 3.7	1. 2	△ 4.7	Δ 1.0		
	製造業	△ 13.7	Δ 10.5	Δ 6.5	△ 5.7	0.8	△ 6.8	Δ 1.1		
Ш	大 企 業	△ 12.8	△ 8.2	△ 4.0	0.0	4.0	1.1	1. 1		
Ш	中小企業	△ 14.1	△ 11.5	△ 7.5	△ 8.0	△ 0.5	△ 10.1	△ 2.1		
П	非製造業	Δ 2.5	Δ 3.4	Δ 3.2	Δ 1.2	2. 0	Δ 2.0	Δ 0.8		
Ш	大 企 業	△ 7.6	△ 10.2	△ 5.5	△ 5.0	0. 5	△ 3.0	2. 0		
Ц	中小企業	3. 6	2. 9	△ 0.8	3. 6	4. 4	△ 0.9	△ 4.5		

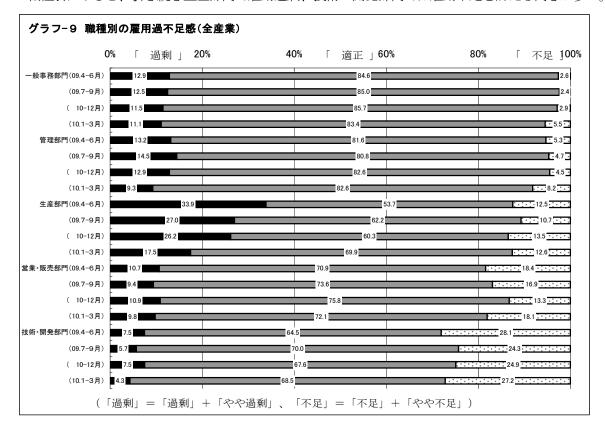
(注) BSIが大きいと雇用不足であることを表す

			09年度		10年	F度	
			実 績			見道	∆
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月	実績比
食 料 品	0.0	△ 5.0	△ 3.9	0.0	3. 9	1.6	1.6
石油· 化学	△ 6.6	△ 4.6	2. 5	0.0	△ 2.5	2. 3	2.3
プラスチック	△ 13.7	0.0	5. 6	△ 10.0	△ 15.6	5. 6	15.6
窯業・土石	△ 14.3	0.0	△ 14.3	0.0	14. 3	△ 8.3	△ 8.3
鉄鋼·非鉄金属	△ 22.8	△ 10.0	△ 4.6	△ 8.4	△ 3.8	△ 13.7	△ 5.3
金属製品	△ 31.5	△ 21.5	△ 12.5	△ 15.8	△ 3.3	△ 20.0	△ 4.2
一般・精密機械	△ 34.6	△ 23.6	△ 12.5	△ 14.3	△ 1.8	△ 20.0	△ 5.7
電気機械	△ 18.8	△ 28.6	△ 20.0	0.0	20.0	△ 18.8	△ 18.8
輸送用機械	△ 10.0	△ 12.5	△ 7.7	△ 11.6	△ 3.9	△ 3.3	
その他製造	△ 10.0	\triangle 3.2	△ 10.0	0.0	10.0	△ 4.2	△ 4.2
建設	5.9	0.0	△ 8.4	0.0	8.4	2. 5	2.5
運輸 • 倉庫	0.0	△ 7.7	△ 5.0	0.0	5.0	△ 5.0	△ 5.0
卸 売	△ 11.6	△ 10.7	△ 14.0	△ 7.1	6.9	△ 4.8	2.3
小 売	△ 1.9	△ 2.1	△ 2.1	△ 2.2	△ 0.1	△ 2.4	△ 0.2
ホテル・旅館	△ 15.0	△ 8.4	△ 8.4	△ 8.4	0.0	△ 7.7	0.7
サービス	3.8	2. 5	7. 9	3. 7	△ 4.2	0.0	△ 3.7



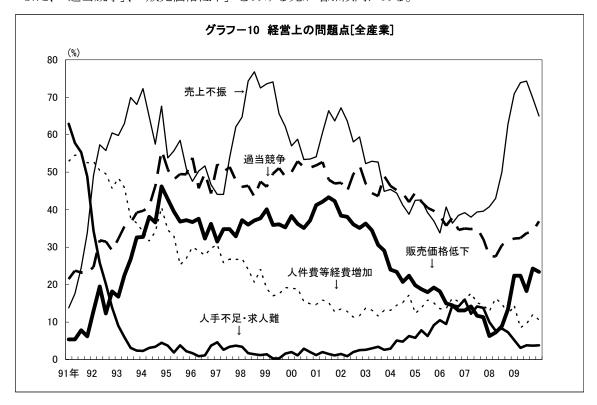
(2) 職種別の雇用過不足感(グラフ-9)

職種別にみると、引き続き生産部門で雇用過剰、技術・開発部門では雇用不足を訴える向きが多い。



10. 経営上の問題点(グラフ-10)

経営上の問題点としては、「売上不振」をあげる先が多い。 また、「過当競争」、「販売価格低下」をあげる先が増加傾向にある。



(福田 宏治)

OBSIとは

- ・BSIとは Business Survey Index (業況判断指数)の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- BSIは次の式で求める。
- ・ $A = \Gamma$ 上昇・増加・好転」、 $B = \Gamma$ 不変・横ばい」、 $C = \Gamma$ 低下・減少・悪化」とすると、 A + B + C = 100とした時、B S I = A + 1/2B 50 = 1/2(A C)
- ・この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、 最低値はマイナス50になる。2010年1~3月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは \triangle 9.0であるが、これは「好転」企業の割合16.0%、「悪化」企業の割合33.9%であることから BSI=(16.0-33.9)×1/2= \triangle 9.0となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、 BSIが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

業種別·本社所在地別·規模別回答企業数

(単位:社)

	∧ ∌l.	本社所	听在地		<u> </u>
	合計	県内	県外	大企業	中小企業
全産業	320	275	45	127	193
製造業	171	143	28	48	123
食料品	33	28	5	9	24
石油化学	22	16	6	8	14
プラスチック	10	7	3	2	8
窯業土石	12	11	1	3	9
鉄鋼非鉄	12	12	0	4	8
金属製品	23	21	2	4	19
一般精密	16	14	2	4	12
電気機械	9	5	4	5	4
輸送用機械	18	15	3	6	12
その他製造	16	14	2	3	13
非製造業	149	132	17	79	70
建設業	24	22	2	5	19
運輸倉庫	12	11	1	4	8
卸売業	25	22	3	8	17
小売業	25	22	3	21	4
ホテル・旅館	13	10	3	10	3
サービス業	50	45	5	31	19

注)大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調査要領

- 1. 対象企業… 千葉県内に本社または 事業所を有する企業
- 方 法… 郵送によるアンケート
 方式
- 3. 実施時点… 配布:2010年3月初 回収:2010年4月初
- 4. 回答状況… 調査対象企業 746社 内有効回答数 320社 有効回答率 42.9%
- 5. 項目および対象期間
 - ① 2010年1~3月期の業況実績
 - *前年同期比

売上、生産、操業度、受注、 在庫、収益、資金繰り、雇用

*前四半期比

業況判断、販売価格、仕入価格

- ② 2010年4~6月期の見通し
 - *前年同期比

売上、生産、操業度、受注、 在庫、収益、資金繰り、雇用

*前四半期比

業況判断、販売価格、仕入価格

③ 設備投資

2008年度実績

2009年度期初計画

2009年度実績

2010年度計画